

# 【听译】 醉花



千切れた云の隙間に 映 波云飘过的空隙之间 掩

ゆる今宵の月は  
解けた帯によく似た 淡  
い花模様  
爱し君の唇が 口ずさむ  
手毬呗  
あの日の面影はもう 祸  
夜最後の果て

映出今夜明月  
恰似宽解下的腰带上 淡  
雅花纹  
你可爱的小嘴 轻声哼起  
童谣小调  
那日容颜已成为 那夜灾  
祸最后的结果

---

根雪の下で芽吹いた意思  
の  
蕾は何処で咲くのだろ  
う？  
差しのべた手の温もりは  
変わることなく

残雪下破土而出的心意  
  
花苞又会在何处绽放呢？  
  
伸出你的手 温暖还尚未消  
散

---

失くした物を忘れ去るよ  
うに  
過ぎ行く四季の移ろいに  
道の端揺らぐ花よ 君は  
今何思う

就像要忘却那些失去的事  
物  
四季轮转交替不停  
路旁摇曳的花啊 你现在  
又在想什么

---

远く渗む缥色 流々と旅  
行く鱼は  
「己が运命」と散りても  
羽瀬に惑いて

共长天一色的流水 络绎  
不绝的鱼群  
说是为「自己的命运」而  
牺牲 却是困入了鱼篓中

叶黒無く脆く碎けた命  
（ツキ）の  
欠片は何処へ还るだろ  
う？

天翔けるその煌きは 語  
ることなく

飘渺而脆弱的这已经破碎  
的生命（残月）  
碎片该归还于何处呢？

曾经在天空翱翔时的辉煌  
也无人能诉说

共に朝まで話した夢を  
紙の小舟に浮かべよう  
長く続くこの旅路を 静  
かに見送って

一同彻夜畅谈的梦想  
折成小纸船浮在水面上  
这段漫长旅途 只能静静  
目送

君在りし日の あの彩り  
よ  
何時かまた音连れるよう  
に  
ぽつり、ぽつり 紡ぐ音  
霊 夜风に乗せて

你尚在时的 那片光彩啊  
  
要待何时才能传来音讯  
  
一点一滴 纺出的音符  
乘上夜风

去りゆく物へ 捧ぐ思い  
の  
その儚さに止め処なく  
睑から落ちる玉は 何故  
杯を染む

对远去的事物 奉上思念  
  
这片虚无感无处可安  
眼角滑落的点滴 为何浊  
了杯中酒

又是一首以《碎月》为曲调填词写的歌呢，算上之前翻译过的《爱き夜道》和《月见桜》这已经是第三首了，看来我真的很喜欢《碎月》的曲调呢。听过之前这两首的人大概会感觉出来，虽然三首歌有共同的曲调，却有不同的曲风，大多东方同人的音乐都是如此，因为原曲都是神主ZUN的游戏配乐，没有歌词，于是同人创作者根据各自的理解重新演绎成不同的二次创作。某种程度上，这很像自由软件社区呢。

标题「<sup>すいか</sup>酔花」，是个文字游戏，因为《碎月》这首曲调算是《东方萃梦想》的BOSS <sup>すいか</sup>伊吹萃香的主题曲，标题就是萃香这个名字的不同汉字转写。

曲风用词非常古朴，以至于只看到了两个音读汉字词（「意思」和「四季」），别的汉字都是训读，甚至作者给出的训读表记的一些词的汉字写法接近万叶假名，而非现代更常用的训读汉字，看来作者是想模仿中古时代那段时期的日语风格。这古风翻译起来也更困难，于是照例，标假名的同时给出字词解释。

ちぎ くも すきま は ちぎ くも  
千切れた云の隙间に映 千切れた云：ちぎれ云，  
こよい つき  
ゆる 今宵の月は 厚层云下流动的断片云。

ほど おび に あわ  
解けた帯によく似た淡  
はな もよう  
い花模様

いと きみ くちびる くち てまり うた  
爱し君の唇が口ずさむ 手毬呗：手鞠歌，明治时  
期起小孩一边玩手毬一边

てまり うた  
手毬 唄

唱的童谣。

ひ おもかげ まが  
あの 日 の 面影 はもう 禍  
よ も は  
夜 最 の 果 て

---

ねゆき した め ぶ いし  
根雪 の 下 で 芽 吹 いた 意思 の

つぼみ どこ さ  
蕾 は 何処 で 咲 く の だ ろ う ？

さ て めく か  
差 しの べ た 手 の 温 も り は 変 わ る こ と な く

---

な もの わす さ  
失 く した 物 を 忘 れ 去 る よ う に

す ゆ しき うつ  
過 ぎ 行 く 四 季 の 移 ろ い に

みち はじ ゆ はな きみ いま なに おも  
道 の 端 揺 ら ぐ 花 よ 君 は 今 何 思 う

---

とお にじ はなだいろ るる たび  
遠 く 滲 む 缥 色 流 々 と 旅  
ゆ うお  
行 く 魚 は

直译：远去的淡蓝色融入  
（天空），匆匆赶路旅行  
的鱼。

おれ さだめ ち  
「己 が 运 命」 と 散 り て  
はせ まど  
も 羽 瀬 に 惑 い て

はせ  
羽瀬：一种类似鱼篓的竹  
制捕鱼工具，涨潮时等鱼  
游入其中，落潮时把鱼困  
在里面。

---

はかな もろ くだ ツキ  
叶 黒 无 く 脆 く 碎 け た 命

はかな  
叶 黒 无 く：现代训读汉字

の

写作「<sup>はかな</sup>儚く」，飘渺不定  
的。<sup>ツキ</sup>命：这里命是当  
字，读作<sup>つき</sup>月。

<sup>かけら</sup>欠片 <sup>どこ</sup>は何処 <sup>かえ</sup>へ还るだろ  
う？

<sup>あま</sup>天 <sup>か</sup>翔けるその <sup>きらめ</sup>煌きは  
<sup>かた</sup>語ることなく

<sup>とも</sup>共に <sup>あさ</sup>朝まで <sup>はな</sup>話した <sup>ゆめ</sup>夢を

<sup>かみ</sup>紙の <sup>こぶね</sup>小舟に <sup>う</sup>浮かべよう

<sup>なが</sup>長く <sup>つづ</sup>続くこの <sup>たびじ</sup>旅路を <sup>しず</sup>静かに <sup>み</sup>見送<sup>お</sup>って

<sup>きみ</sup>君 <sup>あ</sup>在りし <sup>ひ</sup>日の <sup>いろど</sup>あの彩  
りよ

<sup>いつ</sup>何時 <sup>おと</sup>かまた <sup>つ</sup>音连れるよう  
に

<sup>おと</sup>音连れる：现代训读汉字  
写作「<sup>おとず</sup>访れる」，到访，  
造访。倒是原本的写法「  
<sup>おと</sup>音连れる」更能体现「带  
来音讯」的意思。

ぽつり、ぽつり <sup>つむ</sup>紡ぐ <sup>おと</sup>音  
<sup>たま</sup>霊 <sup>よ</sup>夜 <sup>かぜ</sup>風に <sup>の</sup>乗せて

さ　　もの　　ささ　　おも  
去りゆく物へ　捧ぐ思いの

はかな　　と　　と  
その儚さに止め処なく

まぶた　　お　　たま　　なぜ　　さかずき　　そ  
瞼から落ちる玉は何故　杯を染む